

栃木市文化財保存活用地域計画の認定について

1. 策定から認定までの経緯

- ・ 令和 8 年 6 月 2 4 日 教育委員会（計画の策定、認定申請について）
- ・ 令和 8 年 6 月 2 6 日 庁議（計画の策定、認定申請について）
- ・ 令和 8 年 6 月 文化庁あて認定申請
- ・ 令和 8 年 7 月 1 7 日 文化庁が文化審議会に諮問、答申
文化庁認定

2. 計画の概要

社会環境の変化の中、市民と連携し地域の歴史や文化を知り、学び文化財を継承することは本市にとってきわめて重要である。本計画作成は、関係計画と整合を図りつつ、課題検証を踏まえ、中長期的方針や事業推進、市民、関係者との連携強化を盛り込んだ総合的な文化財保存活用施策を定めるもの。

作成にあたっては市内の指定・未指定を問わず多様な文化財について、行政・市民・民間団体が連携することで、地域一体となって文化財を守り、活かす体制の構築を図り、各地域が誇る文化財の継承につなげていくこととする。

3. 計画の期間

令和 8 年度から令和 1 5 年度までの 8 年間とする。

4. 計画の基本目標（将来像）、方向性

本計画では、地域の歴史文化をかたちづくる地域の財産を「栃木市の宝」と定義し、栃木市の宝を後世に伝えていくことが、地域に誇りを持ち、未来を創ることにつながると考え、計画の基本目標である将来像を次のとおり掲げる。

『**栃木市の宝**』を知り、分かちあい、守り、活かすことで、
人とひと、過去と今をつなぎ、未来を創る

また、将来像を実現するための方向性として、栃木市の宝を「知る」、「分かちあう」、「守る」、「活かす」の 4 つを設定した。

○方向性 1 「栃木市の宝」を知る

栃木市の宝の魅力を市民が知ること、地域を誇りに思う気持ちや愛着が芽生える

ことから、栃木市の宝を周知するための調査研究等の取り組みを進める。

○方向性2 「栃木市の宝」を分かちあう

栃木市の宝の魅力や個性を市民が分かちあうことで、地域に対する誇りや愛着が深まることから、情報発信手段や情報発信の場を充実させる。

○方向性3 「栃木市の宝」を守る

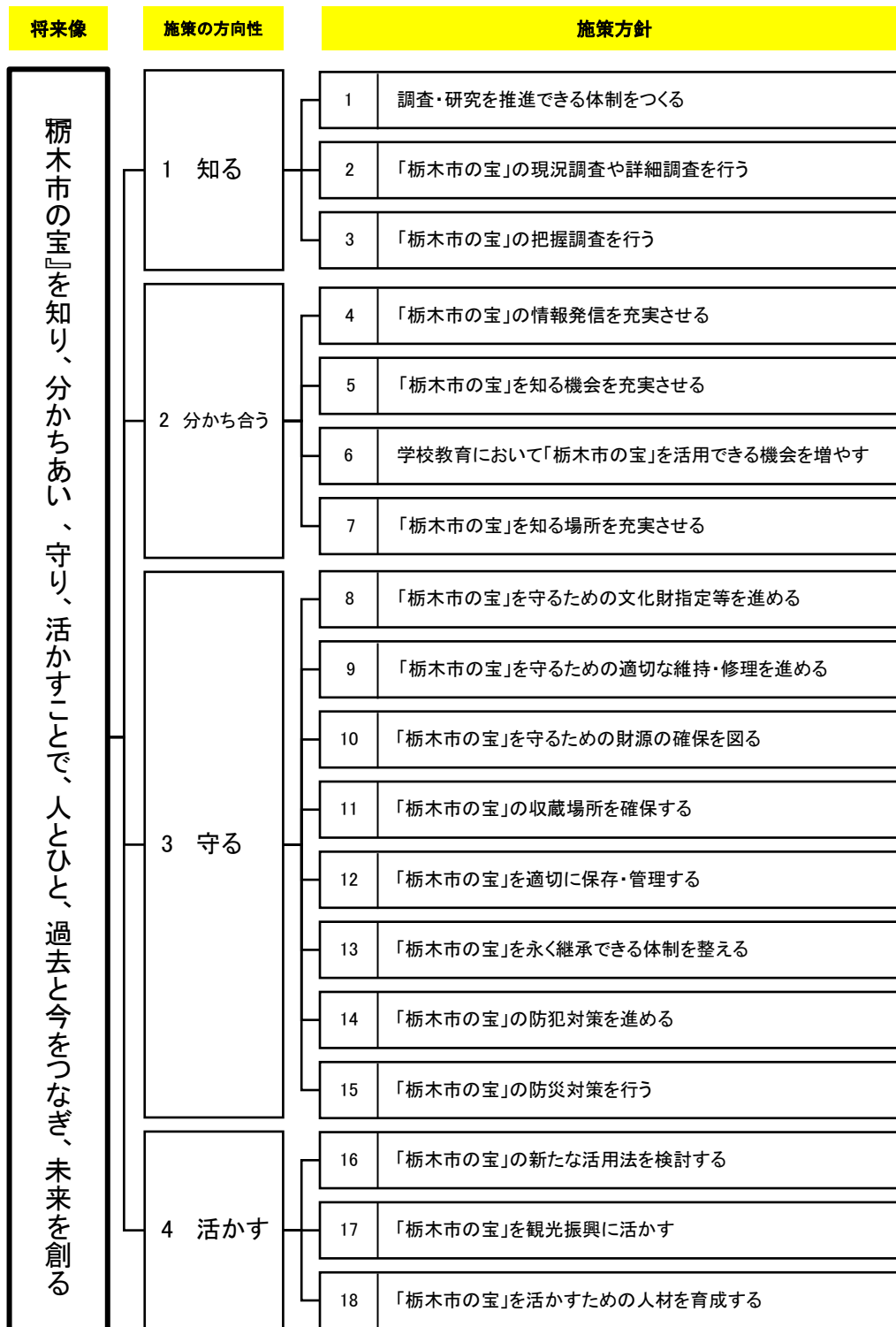
地域住民の誇りとなる栃木市の宝を守るため、ひと・手段・財源などを充実させるとともに、所有者以外の多様な主体が参加できる仕組みづくりを進める。

○方向性4 「栃木市の宝」を活かす

栃木市の宝の公開による活用、観光面での連携を強化するとともに、栃木市の宝の魅力をより高めることができる人材育成を進める。

※本計画は以上4つの方向性を踏まえ、地域一体となって栃木市の宝の継承につなげていく。

5. 施策体系



6. 計画の推進

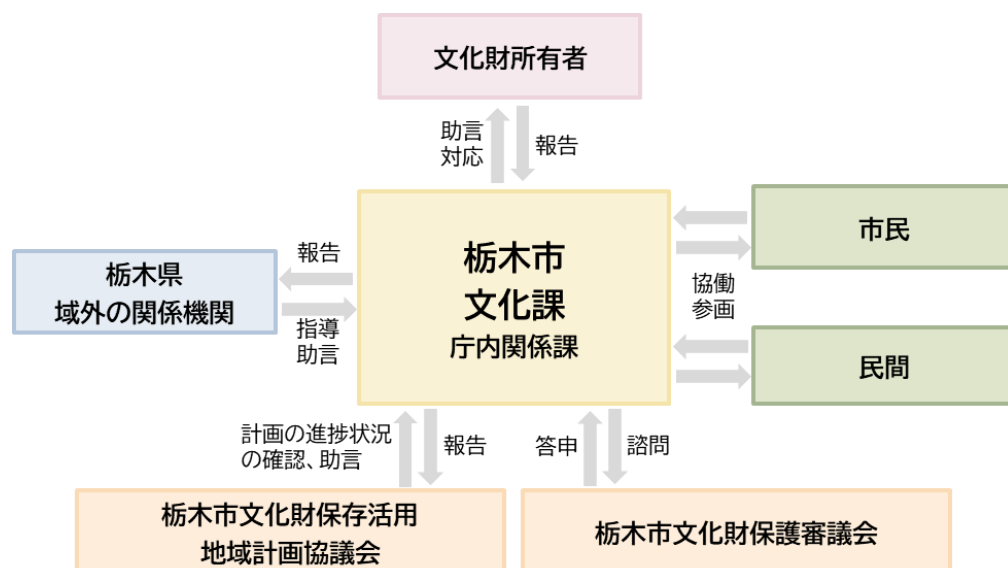
市は県に指導・助言を受けながら関係機関をはじめ市民・団体と連携し、計画推進を図る。

また、PDCA サイクル（計画・実施・評価・改善）の考え方のもと事業の管理を的確に行う。

毎年度の事業の進捗管理については、自己評価を栃木市文化財保護審議会と栃木市文化財保存活用地域計画協議会（以下協議会）へ報告を行い、計画の進捗状況や達成状況を諮る。

中間年度には、協議会で見直しを行う。進捗状況や達成状況を把握し、自己評価を行い、その成果を当該事業の改善及び他の事業や次の展開への反映に努め、必要に応じて事業計画を改訂する。

計画期間終了年度には、最終の評価を行い、次期計画の作成に向けて、最終的な進捗をとりまとめる。



7. 作成開始から策定までの経緯

- ・令和6年 4月26日 教育委員会（作成概要・スケジュール）
- ・令和6年 5月 9日 庁議（作成概要・スケジュール）
- ・令和6年 5月13日 正副議長協議（作成概要・スケジュール）
- ・令和6年10月 4日 第1回 文化財保存活用地域計画協議会
- ・令和6年10月26日 第1回ワークショップ
- ・令和6年12月 2日 文化財所有者アンケート
～令和7年1月 8日
- ・令和6年12月15日 第2回ワークショップ
- ・令和7年 1月15日 第1回 庁内ワーキンググループ
- ・令和7年 2月 9日 第2回 文化財保存活用地域計画協議会

- ・令和7年 2月 9日 第3回ワークショップ
- ・令和7年 3月 4日 令和6年度第2回文化財保護審議会
- ・令和7年 7月 8日 第3回 文化財保存活用地域計画協議会
- ・令和7年 8月 5日 令和7年度第1回文化財保護審議会
- ・令和7年10月15日 第2回 庁内ワーキンググループ
- ・令和7年10月20日 第4回 文化財保存活用地域計画協議会
- ・令和7年11月25日 教育委員会（計画（素案）の策定）
- ・令和7年12月12日 庁議（計画（素案）の策定）
- ・令和7年12月12日 正副議長協議（計画（素案）の策定）
- ・令和7年12月17日 議員研究会
- ・令和7年12月25日 パブリックコメント
～令和8年1月23日
- ・令和8年 2月17日 第5回 文化財保存活用地域計画協議会
- ・令和8年 3月 6日 令和7年度第2回文化財保護審議会
- ・令和8年 2月24日 教育委員会（パブリックコメント結果報告及び計画
（案）の策定）
- ・令和8年 3月13日 庁議（パブリックコメント結果報告及び計画（案）
の策定）
- ・令和8年 4月22日 教育委員会（計画（案）の修正について）
- ・令和8年 6月24日 教育委員会（計画の策定、認定申請について）

8. 記念イベントの開催について

本計画の策定、認定を記念し、多くの方々に栃木市の宝に触れていただける機会となるような、蔵の街市民ギャラリーでの栃木市の宝（考古資料等）の展示と栃木市立美術館・文学館ひろばでの栃木市の宝（無形民俗文化財）の発表等を今秋に開催を予定している。

詳細については決まり次第、改めてお知らせしたい。

問合せ：栃木市教育委員会事務局 文化課 担当： 小松原・小澤 電話： 0282-21-2498
--